

女性活躍推進及びワーク・ライフ・バランスに係る区内企業実態調査

調査票(案)

*****貴事業所基本情報について*****

【設問1】

貴事業所の業種について、当てはまるものに 1 つ○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1.建設業 | 8.学術研究、専門・技術サービス業 |
| 2.製造業 | 9.宿泊、飲食サービス業 |
| 3.情報通信業 | 10.生活関連サービス、娯楽業 |
| 4.運輸、郵便業 | 11.教育・学習支援業 |
| 5.卸売・小売業 | 12.医療、福祉 |
| 6.金融、保険業 | 13.サービス業(他に分類されないもの) |
| 7.不動産、物品賃貸業 | 14.その他() |

【設問2】

・事業所の性格

- 1.単独事業所 2.本社・本店

貴事業所の従業員数をご記入ください。

・正規従業員

男性 人 女性 人

・パートタイマー等(アルバイト、契約社員を含む、派遣社員を除く)

男性 人 女性 人

貴社の全従業員数をご記入ください。(支社等も含めた人数をご記入ください。)

総数 人 男性 人 女性 人

※総数=正規従業員+パートタイマー等

【設問3】

貴事業所の採用人数をご記入ください。

(※対象期間平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日の 1 年間)

・正規従業員

男性 人 女性 人

【設問4】

貴事業所の管理職等の数をご記入ください。

・役員	男性	_____人	女性	_____人
・部長相当職	男性	_____人	女性	_____人
・課長相当職	男性	_____人	女性	_____人
・係長相当職	男性	_____人	女性	_____人

*****女性活躍推進について*****

【設問5】

設問6に掲げた女性活躍推進における取り組み例を参考に、貴事業所の女性活躍推進における取り組み状況について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 取り組んでいる⇒設問6、7、8、9をご回答ください
2. 今後取り組む予定⇒設問6、7、9をご回答ください
3. 今後取り組む予定はない⇒設問9をご回答ください

設問5で「取り組んでいる」または「今後取り組む予定」と回答した方にお伺いします。

【設問6】

貴事業所で実施している、または実施する予定の女性活躍における取り組み内容について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 女性が働きやすい環境整備(トイレ・更衣室等)
2. 女性が働きやすい環境づくり(休暇制度等)
3. 活躍している女性従業員の紹介(HP・採用説明会等)
4. 積極的な女性人材の採用
5. 管理職・役員への女性登用
6. 出産や育児等による休暇がハンデとならない能力評価制度の構築
7. 女性活躍推進のための担当部署の設置や担当者の配置
8. 女性の登用や人材育成に関する具体的な計画・方針の策定、実施
9. その他(_____)

設問5で「取り組んでいる」または「今後取り組む予定」と回答した方にお伺いします。

【設問7】

貴事業所で女性活躍における取り組みを進める理由として当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. トップの方針
2. 労働力不足への対応
3. 優秀な人材の確保
4. 女性の定着率の向上
5. 女性従業員の意欲向上
6. 女性従業員からの要望
7. 男性従業員からの要望
8. 労働組合からの要望
9. 女性従業員の能力を活かしたい
10. 企業イメージの向上
11. 他社の成功事例を見て
12. 企業の社会的責任
13. 社会的な流れ
14. その他()

設問5で「取り組んでいる」と回答した方にお伺いします。

【設問8】

貴事業所で女性活躍推進における取り組みを実施したことによる変化として、当てはまるものをそれぞれ1つずつに○をつけてください。

		向上した	特に変化なし	低下した
1	職場の雰囲気	1	2	3
2	生産性・業務効率	1	2	3
3	優秀な人材の採用・確保	1	2	3
4	優秀な人材の定着率	1	2	3
5	出産・育児・介護休暇後の復帰率	1	2	3
6	女性の労働意欲	1	2	3
7	企業イメージ	1	2	3
8	業績・利益	1	2	3
9	その他()	1	2	3

【設問9】

貴事業所で女性活躍における取り組みを進めるにあたって障害となるものについて、当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 検討する時間的余裕がない
2. 資金に余裕がない
3. トップ・上司の意思・コミットメントが高くない
4. 従業員の理解が十分でない
5. 女性用の環境(トイレ・更衣室等)が未整備
6. 所定外労働・深夜勤務が多い
7. 顧客が男性従業員を希望する
8. 女性従業員が望まない
9. 男性従業員が望まない
10. 女性が活躍する必要を感じない
11. 障害になるものはない
12. その他()

【設問10】

貴事業所において、現在と比べて女性の採用を増やしていく考えはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 増やしていきたい⇒設問11へ
2. 特に増やしていく予定はない⇒設問12へ

設問10で「増やしていきたい」と回答した方にお伺いします。

【設問11】

貴事業所で女性の採用を増やしていくための取り組みとして、行っているもの、または行う予定のものはありますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 女性採用人数の目標設定
2. 採用担当者に女性を配置
3. 活躍している女性従業員の紹介(HP・採用説明会等)
4. 女性が働きやすい環境整備(トイレ・更衣室等)
5. 女性が働きやすい制度整備(休暇制度等)
6. その他()

設問10で「特に増やしていく予定はない」と回答した方にお伺いします。

【設問12】

その理由として当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. すでに女性は十分採用している
2. 女性に適した業務・職種が少ない
3. 結婚・出産を理由とした退職の可能性がある
4. 育児など家庭への配慮が必要となる
5. 時間外労働をさせにくい
6. 安全面や体力面など女性では不安な面がある
7. 女性が働きやすい環境整備(トイレ・更衣室等)ができていない
8. 必要性を感じない
9. その他()

【設問13】

貴事業所において、現在と比べて管理職・役員への女性登用・配置を増やしていくお考えはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 増やしていきたい⇒設問14へ
2. 特に増やしていく予定はない⇒設問15へ

設問13で「増やしていきたい」と回答した方にお伺いします。

【設問14】

貴事業所で管理職・役員への女性登用・配置を増やしていくための取り組みとして、行っているもの、または行いたいものはありますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 登用人数の目標設定
2. 女性従業員に向けた啓発(説明会、研修等)
3. 活躍している女性管理職・役員等の紹介(社内広報等)
4. 管理職・役員の女性が働きやすい環境整備(制度等)
5. その他()

設問13で「特に増やしていく予定はない」と回答した方にお伺いします。

【設問15】

その理由として当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 女性従業員が管理職への登用を望まない
2. 男性従業員が女性従業員の管理職への登用を望まない
3. 女性に向けた管理職ポストがない
4. 結婚・出産を理由とした退職の可能性がある
5. 育児・介護など家庭への配慮が必要となる
6. 長時間労働をさせにくい印象がある
7. 女性従業員が少ない、またはいない
8. すでに女性管理職を十分登用している
9. 必要性を感じない
10. その他()

【設問16】

貴事業所において、結婚・出産・育児による事情で離職期間があり、再就職を希望する女性がいた場合、採用する立場として重視するもの3つに○をつけてください。

1. 専門知識や保有資格がある
2. 離職前の業務上の経験が豊富である
3. 離職期間中に特筆すべき経験がある
4. 労働意欲がある
5. 人柄がいい
6. 離職期間が短い
7. 離職前の就業期間が長い
8. 子どもの年齢
9. リカレントの経験がある(※リカレント…学校を卒業した後も必要に応じて教育を受けること)
10. 積極的には採用しない
11. その他()

*****ワーク・ライフ・バランス推進について*****

【設問17】

貴事業所では、平成25年4月1日から平成30年3月31日の過去5年間で、出産した従業員（男性の場合は配偶者が出産した者）は何人いましたか。また、そのうち現在（アンケート記入日）までに育児休業を開始した人数（育児休業開始予定の申し出をしている者も含む）をご記入ください。該当者がいない場合は、0をご記入ください。

①出産者数（平成25年4月1日～平成30年3月31日）

男性 _____ 名 女性 _____ 名

②出産者数のうち平成30年4月1日までの間に育児休業を開始した人数（開始予定の申し出含む）

男性 _____ 名 女性 _____ 名

【設問18】

貴事業所では、育児中の従業員が働きやすい環境づくりとしてどのような取組をしていますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 管理職への研修
2. 社内報、社内メール等による両立支援制度の情報提供
3. 相談窓口の設置
4. 両立支援への積極的な取組を経営・人事方針とする
5. 職場の風土づくり
6. 法律を超えた制度づくり()
7. その他()
8. 特に実施していない

【設問19】

貴事業所では、男性の育児休業の取得促進のためにどのような取組みを実施していますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 上司が積極的に個別に取得を促す
2. 取得促進の部署を作る
3. 法を上回る制度設計をする
4. 社内制度の周知を行う
5. 目標取得率を定める
6. 取得事例を紹介する
7. その他()
8. 特に実施していない

【設問20】

貴事業所において、男性が育児休業を取得するにあたっての課題は何だと思えますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 上司の理解不足
2. 同僚の理解不足
3. 代替要員の確保が困難
4. 男性自身に育児休業を取得する意識がない
5. 前例がない
6. 育児休業取得による収入減
7. その他()

【設問21】

貴事業所では、平成25年4月1日から平成30年3月31日の過去5年間で、介護休業を取得した従業員は何人いましたか。

①取得者数(平成25年4月1日～平成30年3月31日)

男性 名 女性 名

【設問22】

貴事業所では、介護休業を取得される方がいる場合、どのようなサポートをしていますか。制度として整備されていることに限らず、実態として行っていることも含め、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 復職のための研修を職場で実施
2. 休業中の業務・両立支援制度に関する情報提供
3. 休業中に自宅で出来る教育・訓練
4. 育児休業者同士や職場の上司と情報交換できるシステム
5. 継続就業のためのキャリア相談
6. 給与を支給している
7. 特に実施していない
8. その他()

【設問23】

貴事業所におけるハラスメント防止の取組み状況について、該当する番号すべてに○をつけてください。

	セクシュアル・ハラスメント	パワー・ハラスメント	マタニティ・ハラスメント
企業・事業所の方針等で職場のハラスメント禁止を掲げ、従業員に周知している			
ポスター・チラシなど啓発資料に配布または掲示をしている			
管理職への研修・講習等の実施(外部機関の研修等に参加させる場合も含む)			
従業員への研修・講習等の実施(外部機関の研修等に参加させる場合も含む)			
企業内外に相談窓口・担当者、苦情処理機関等を設置している			
実態把握のためのアンケートや調査を設置している			

【設問24】

貴事業所では、所定外労働時間(残業時間)を削減するためにどのような取組みをしていますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 長時間労働の課題について労使で話し合う機会を設定
2. ノー残業デーの実施
3. 労働時間の適正化に向けた仕事の役割・分担の見直し
4. 年次有給休暇の取得促進の取組み
5. 長時間労働の従業員やその上司に対する注意や助言
6. 正規従業員の採用
7. 非正規従業員の採用や外部人材の活用
8. 業務の外部委託を推進
9. 専門家による健康問題やメンタルヘルスなどに関する相談サービス
10. 定時退社の呼びかけ
11. その他()
12. 特に実施していない

【設問25】

貴事業所では、所定外労働時間を削減する上で、どのような課題がありますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 上司の意識
2. 社員の意識
3. 業務量過多
4. 取引先との関係
5. 残業を良しとする社内の風潮
6. その他()
7. 特にない

【設問26】

貴事業所における所定外労働時間(残業時間)1人あたりの月平均は何時間ですか。数値をお書きください。

平均 _____ 時間

【設問27】

貴事業所における有給休暇付与日数及び有給休暇取得日数(どちらも1人あたりの年平均)は年間何日ですか。数値をお書きください。

付与日数 _____ 日 取得日数 _____ 日

*****豊島区へのご意見について*****

【設問28】

貴事業所では、女性の活躍、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、今後、豊島区に対してどのようなことを望みますか。当てはまるものに3つまで○をつけてください。

1. 女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランス推進に関する優良企業の表彰
2. 情報提供や相談の場の設置(法律や制度、女性の能力活用の方法等)
3. 経営者や事業主を対象とした法律や制度の周知・啓発
4. 労働者を対象とした職業意識や能力開発のための講座などの開催
5. 再就職女性のためのスキルアップ等の講座の開催
6. 男性の家事・育児・介護等への参画促進のための啓発
7. 特に望むことはない
8. その他(ご意見等ございましたら以下にご記入ください。)